

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホームかえで荘  
 作成日 平成 22 年 3 月 31 日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	⑤	サービス評価事業所からの書類の枚数すべて手もとにない状態に気づかず当日を迎えたが書類の確認が必要だった	事前に連絡等受けるにあたりきちんと確認を行ってから対応を行う	前回、前々回のサービス評価事業所からの書類に再度目を通し流れを把握し必要な書類にリストを作成しました	H21. 12～ H22. 2
2	①	自己評価という言葉から教え、指導が必要な新人スタッフが多かった為、一人一人に説明と記入例を教える事に時間がかかった	今回はとりあえず全職員の中から5名を選んでお願いしました 記入出来るまで時間はかかったが思いが伝わり対応へ目をむけていた	記入例に目を通し一人一人の支援を頭にうかべながら記入してもらう様に指導していき、結果本人達への勉強にもつながった	H21. 12～ H22. 2
3	④	短い時間の中、十分に施設での対応や職員一人一人の支援状況を見ていただけたか心配でした	日頃のまま対応・支援を行う様に伝えていたため、ありのままを見ていただけたかと自負しています	事業所様と日頃の状況をきちんと伝えられる様にそれぞれのポジションの担当3名で話し合いをする事が出来ました	準備期間も含め 2ヶ月強
4	②	評価結果を一度に全員の御家族に伝えるのは難しい 面会でさえ来られない方もおられる	12月の家族会での報告と、おたよりによる報告を実施することとしました 中には御家族もおられない方もあり本人に口答で伝える	御家族様への報告は長期間をかけて報告を行う事としました 月の支払い日に来られる方には口答にて話しを行いました	H21. 12～ H22. 2
5	④	介護の現場未経験者や新人スタッフが大半を示している現状であり意識づけを行う所から始めなければならない為施設における目標から取り込み経過を見る事からスタートが必要	意識づけが出来るまでの指導になり、その後の取り込みは本人の意欲を見る様にしています やる気が見られる人がすべてではなく日々に関係なく取り込みをめざします	研修・勉強会に参加、個々の取り込みを評価、資格のあるスタッフにフォローを依頼し共に勉強できる場の提供を行います	3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。